



潮来市市制施行20周年 特別企画

『原市長と新成人が語る

これまでの20年とこれからの20年』

潮来市は平成13年に潮来町と牛堀町が合併して、今年で20周年を迎えます。合併した年に生まれ、今年度20歳になる新成人と原市長の対談を行い、これまでの歩みを振り返りつつ、これからの夢や希望などを語り合っていました。

参加していただいたのは、令和4年1月に行われる予定の「新成人のつどい」において、代表として司会、謝辞、開式のことば、閉式のことばを務める新成人4名の方々とす。

「新成人のつどい」

(司会) なかむら 中村 彩夏さん
いしだ 石田 創也さん
きみわだ 君和田佳穂さん
おりかさ 折笠 光さん
ひかる 光さん

今回の対談の司会進行は、FMかしまパーソナリティ水井美佐さんです。

司会

皆さんこんにちは。今日は皆さんに『原市長と新成人が語るこれまでの20年とこれからの20年』をテーマに語り合っていました。はじめに、原市長よりご挨拶をお願いします。

市長 皆さんこんにちは。今年度は、潮来町と牛堀町が合併して20年の節目となります。20年という、長いようで短いと感じています。潮来市が誕生した年に生まれた皆さんと、これまでの歩みを振り返りつつ、潮来市に対する希望や、ご自身の夢や目標など、語り合っていました。

20年の思い出と今の思い

司会 それでは今回の対談のテーマである市制20周年を迎えて、今の思いや、これまでの思い出や印象深



い出来事など、原市長から願います。

市長 潮来町と牛堀町が合併して20年になり、この20年の間には、道の駅いたこや市立図書館がオープンし、水郷県民の森では全国植樹祭が行われたり、ポートセンターあめんぼをメイン会場に、いきいき茨城ゆめ国体が開催されたり、いろいろな出来事がありました。少子高齢化などにより、合併時より人口は減少しており、最近は新型コロナウイルスの影響で思うようにイベントを開催できない状況ということもあって、地域のつながりが薄くなってしまっているのではないかと心配しています。

私としては、進学や就職などで潮来を出た若者にぜひ潮来に戻ってきてもらって、若い方々の知恵やパワーを活かして、活力のあるまち



原 浩道 潮来市長

づくりをしていきたいと思っています。

司会 新成人の皆さんはどうですか。

中村 千葉市にある学校に通っていて思うことは、潮来には豊かな自然があり、自分が行き詰まったときには、潮来の空気や景色を思い出して元気づけられています。また私は、潮来は地域の方々の優しさにふられる街だと思っていて、近所の人に「おはよう」とか「おかえり」とか家族のように声をかけて頂いたことはとてもいい思い出です。

特産品のまこもが給食にでた時は、市の方々が地産地消で地域を活性化しよう頑張っているのだなと思ったことをよく覚えています。

石田 大学で静岡や神奈川、東京など、様々な地域の人達との交流があり、育ってきた環境を聞くと、自分が育ってきた環境が一番良いと思えました。交通の便が良いわけでもないし、若い人も多くはないけれど、お年寄りと接する機会があることで、優しさ

や、みんな協力しようという気持ち芽生えるのだと思います。印象に残っているのは、小学校の頃に経験した小学校の統合で、その時にできた仲間は今でも大切に思っています。

君和田 合併して20年というところで、生まれた時から潮来市で、「市」というのがあたりまえだと思つて過ごしてきました。

合併という記念すべき年に生まれたことは、とても光栄なことだと思っています。私は中学生の頃の部活動がとても印象に残っていて、男子と一緒に野球をしていました。日々練習についていくのがやっとという感じだったので、3年間続けた経験が今の生活に役立っていて、とてもいい経験だったと思うし、あのメンバーでできたことが、すごく良かったと思っています。

折笠 学生として東京に出て、都会の雰囲気を感じていますが、都会の人達と話していると、茨城県出身という田舎者と言われてしまうことがあります。ただ、私は田舎には田舎の良さがあると思っていて、茨城には茨城の、潮来には潮来の良



中村 彩夏 さん
東洋理容美容専門学校
美容師になるのを目指しており、今は髪の色について勉強している。

さがあって、その良さを毎日友達に話していたら、「潮来に行ってみよう」と言ってくれる友達も出てきました。都会の人達に潮来の良さを広めて、もっと潮来市が活発になればいいなと思いつつながら毎日生活しています。思い出としては、私は徳島小学校に通っていて、4年生のときに延方小学校と統合となり、もともとは少ない生徒数だったものが倍以上の人数となり、どうしようか戸惑いました。そこで私は、これまで少ない人数だった友達を増やしていきたいと思いつつ、自分から積極的に話しかけて友達をつくり、みんなと仲良くなって輪を広げることができました。小学校の統合は、自分の性格がよい方向に変わるキープポイントだったと思っています。



石田 創也 さん
茨城大学 農学部地域総合農学科
いちごの研究をして、いろいろな技術
を身につけていきたい。

潮来のいいところ

司会 新成人の皆さんから見て、潮来の良いところや、これからの20年を見据えて、潮来を元気にするために、こうしたほうがいいというような提案はありますか。

中村 何といっても潮来のいいところは、ご飯が美味しいことだと思います。私の家のまわりは田んぼが多いのですが、お米がとても美味しいし、道の駅いたこのヨーグルトもとても美味しいと思います。そういうところをSNSを使ってPRしていくのは大事だと思います。また、地域の人たちが温かいというのも特徴だと思うので、飲食店の方々の話などを紹介することで、潮来に興味をもってもらえると思います。

石田 潮来のいいところは、何といってもあやめ園があることだと思います。潮来はインターチェンジがあるので、都心からの交通の便もいいですし、それを活かして、あやめまつりを盛り上げていければいいと思います。私はあやめまつりの中でも特に嫁入り舟が素敵だと思っているので、自分もこの先結婚したら、お嫁さんに嫁入り舟に乗ってもらいたいと思っています。日本の良さ、昔の日本のような風土を残していければいいと思います。

司会 ぜひ、素敵の方と出会って、嫁入り舟ができるといいですね。

君和田 潮来のいいところは、地域の人達とのコミュニケーションや挨拶が普通にできることだと思っています。都会には無い環境だと思っています。若い人が減っているという問題がありますが、若い人たちが活躍できるような環境をつくって、盛り上げていければいいと思います。

折笠 私も潮来のいいところは、ご飯が美味しいところだと思います。

す。潮来市特産のお米をもっとPRしていければいいと思います。また、進学や就職などで潮来を出た若者が帰って来ないという問題があると思いますが、潮来が嫌で出て行った訳ではないと思うので、若者が帰りたい街になってほしいと思います。

これからの潮来市と新成人の夢

司会 これからの潮来市について、原市長の思いをお聞かせください。

市長 皆さんの話を聞いて嬉しく思う部分と、まだまだ頑張らなくちゃという両方の思いを感じました。潮来市では、地域を活性化するため、近隣の市町村を含めた広域的な視点で、この地域を盛り上げていこうと、いろいろな施策を行っています。その一つとして「日本一の水路のまち」を目指しています。護岸を整備し舟が通れるようにして、潮来を拠点に、香取神宮、鹿島神宮、息栖神社を舟で回遊するような、そういったこと



君和田 佳穂 さん

日本大学経済学部 金融公共経済学科
新型コロナの影響で、オンラインで勉強中。大学の友達と出会う機会がなく、寂しいと思うこと

を目指しています。完成まで時間がかかるけれども、少しずつ目に見えるかたちで事業が進んでいます。これは、江戸時代に行われていた「東国三社詣」を再現しようというもので、水運の要衝として栄えた潮来を取り戻したいと考えています。また、皆さんからお米が美味しいという話が出ましたけれども、潮来市の特産米である「あやめちゃん」「一番星」をもっとPRしていきたいと思っています。新たな特産品としては「まこも」を普及させていこうと、作付けしやすい環境を整備しています。子育て支援としては、いろいろな手当の支給や不妊治療の助成などを行い、住宅確保支援としては、若い方々に家を建てて定住してもらうための助成制度を実施しています。私は、住んでいる人が潮来は良いところだと自慢でき、自信をもって



折笠 光 さん

東京有明医療大学 保健医療学部
整体師になるため勉強中。将来は潮
来で開業するのが夢。

君和田 私はまだ明確な夢を持っていないのですが、大学では行動経済学を学んでいるので、人の考えや行動が経済にどう影響するか考えていく分野なので、今学んでいることを踏まえながら、将来を決めていきたいなと思います。

言えるようにするのが、まちづくりの基本だと思っています。
東関道で都会から帰ってくる時、佐原パーキングエリアを越えると、すばらしい田園風景が広がる。私は学生時代に東京から帰ってくるたびに、あの景色を見てすごく安心した。地元に戻ってきたという思いがこみ上げてきた。それは潮来で生まれ育ったDNAが自分の中にあるからだと思うし、その思いを大事にしていきたい。いずれ皆さんが潮来に戻ってきてくれたらとても嬉しく思いますし、その時には地域に貢献してもらえよう、私も一生懸命まちづくりに励んでいきたいと思いま

中村 私は美容師になりたいと思っており、都内の美容室に就職することが決まっていますが、いつか潮来に帰ってきて、自分の技術で地元の皆さんを笑顔にするのが夢です。そのために今は技術を磨き、コンテストでいい成績を残したいと思っています。
石田 私は大学で農学と教育を学んでいます。夢は二つあって、一つは農学の道に進み、新たな品種を創りだして、潮来から全国に送り出したいと思っています。もう一つは、学校の先生です。私はこれまでとてもいい先生に巡り合っていて、生徒一人一人の心を支える先生になりたいと思っています。実際に自分が支えられてきたので、それを返していきたいという思いもあります。今はどちらの進路に進むか考えています。

市長 みんな本当にしっかりしていると思います。ぜひ夢や目標を実現して、実りある人生を歩んでいただきたいと思っています。これからの20年は、30歳、40歳まであっという間に時間が過ぎてしまいます。これからもしっかりと持って、後悔が

折笠 私は整体師として潮来に帰ってくることを目標としています。潮来は高齢者が多い地域なので、通院できないお年寄りのために、訪問して施術できればいいなと考えています。また、潮来市はアントラーズのホームタウンなので、スポーツを活発にするために、子どもたちの怪我防止のため、チームに向いてケアできればいいなと思っています。潮来に戻ってくるという目標を叶えるために、今は国家試験合格を目指して、毎日、遅くまで必死に勉強しています。
司会 最後に、原市長から激励のメッセージをお願いします。



ないように頑張っていたきたいと思います。ありがとうございます。
司会 皆さん今日はありがとうございました。
一同 ありがとうございます。